

FM ステレオ / AM ラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよく読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



* 4 1 4 5 9 4 7 0 5 * (1)

SRF-S86

©2009 Sony Corporation Printed in China

保証書

持込修理

品名	ラジオ				
型名	SRF-S86				
お買上げ日	平成・西暦	年	月	日	

本書は、本書記載内容(下記記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申し付けください。

ソニー特約店

お問合せ先：修理相談窓口

フリーダイヤル：0120-222-330

携帯電話・PHS・一部のIP電話からは、050-3754-9599

ホームページ：<http://www.sony.jp/support/>

ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075

保証期間	お買上げの日から 1 年	
お客様住所	電話	-
お名前	様	

無料修理規定

- 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別(出張修理、持込修理、引取修理)をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行しませんので、大切に保管してください)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種別は、(1)お買上げのお店、(2)お近くのソニーサービスステーション、(3)本書に記載の修理相談窓口の3種類です。

種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	

※1 離島及び離島に準ずる遠隔地へのお出張修理となる場合、出張費用(実費)を申し受けます。

※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。

- お客様の要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。

- 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。

- (1)本書のご提示がない場合(2)本書にお買上げ日およびソニー特約店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合(3)保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合(4)使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷(5)他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷(6)お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷(7)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷(8)業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷(9)消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換
- 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

- 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。

- 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
- 故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

- 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。
- 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ

*本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

*保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 TO2-4

使用上のご注意

- 次のような場所には置かないでください。故障の原因となる場合があります。
 - 温度が非常に高い所(40℃以上)や低い所(0℃以下)。
 - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 風呂場など湿気の多い所。
 - 一窓を閉め切った自動車内(特に夏季)。ほこりの多い所。
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためますので使わないでください。
- ステレオイヤークーラーをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口、ソニーサービス窓口にご相談してください。
- 防滴機構になっていまいせんで雨や雪、水しぶきのかかるところでは充分にご注意ください。

ステレオイヤークーラーで聞くとときのご注意

ステレオイヤークーラーは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、いつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときは この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは ソニー相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

<http://www.sony.jp/support/>

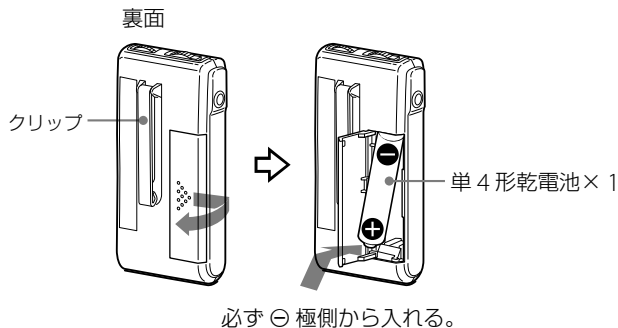
使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル ………… 0120-333-020	フリーダイヤル ………… 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話 ………… 050-3754-9577	携帯電話・PHS・一部のIP電話 ………… 050-3754-9599
	※取扱説明書・リモコン等の購入相談は こちらへお問い合わせください。

FAX(共通) 0120-333-389



上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

乾電池を入れる



- 1 電池入れのふたを開ける。
- 2 ソニー単 4 形乾電池 1 本を ⊕ と ⊖ の向きを正しく入れる。
- 3 電池入れのふたを閉める。

乾電池持続時間 (JEITA*)

	FM	AM
ソニー単 4 形 (LR03) アルカリ乾電池	約 44 時間	約 52 時間
ソニー単 4 形 (R03) マンガン乾電池	約 19 時間	約 23 時間

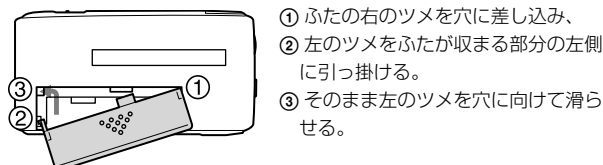
* JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。実際の電池持続時間は、使用する機器の状況により変動する可能性があります。

乾電池の交換時期

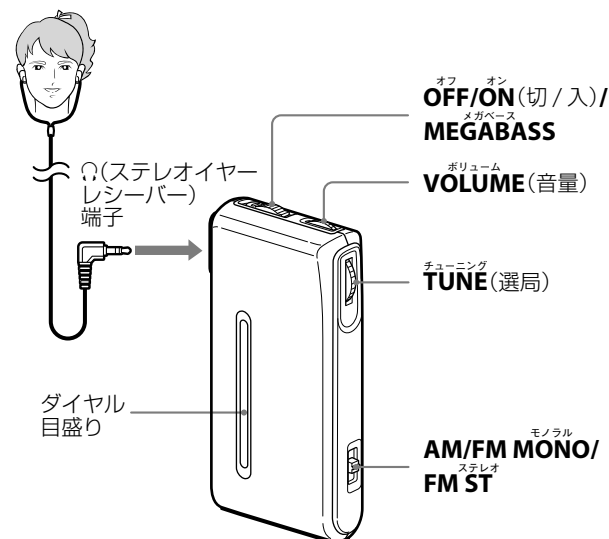
乾電池が消耗してくると音が小さくなったり、ひすんだりします。その場合は、乾電池を新しいものと交換してください。

電池入れのふたがはずれたときは

電池入れのふたは、開けるときに過大な力を加えると、はずれるようになっています。はずれた場合は、下図の番号に従って取り付けてください。



ラジオを聞く



- 1 ステレオイヤースピーカーを Ω (ステレオイヤースピーカー) 端子につなぐ。
- 2 OFF/ON/MEGABASS スイッチを ON (入) にして電源を入れる。

3 AM/FM MONO/FM ST スイッチで FM ST (ステレオ)* または FM MONO (モノラル)、AM を選ぶ。

4 TUNE つまみを回して、聞きたい放送局の周波数を選ぶ。

5 VOLUME つまみで音量を調節する。

* 受信している番組がステレオ放送のときのみ、ステレオで聞こえます。

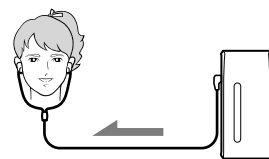
電源を切るときは

OFF/ON/MEGABASS スイッチを OFF (切) にします。

受信状態をよくするには

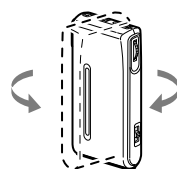
FM 放送の場合

ステレオイヤースピーカーがアンテナとして働きます。コードをできるだけ長くのばしてお使いください。



AM 放送の場合

AM アンテナを内蔵しているのので、ラジオの向きを変えて、最も良く受信できる方向にしてお聞きください。



FM 放送を聞いているときに雑音気になる場合は、AM/FM MONO/FM ST スイッチを FM MONO (モノラル) に切り替えます。ステレオではなくなりますが、雑音が減り、聞きやすくなります。乗り物やビルの中では電波が弱められますので、なるべく窓際でお聞きください。AM 放送を受信している時に、たばこと本機を一緒にして聞いていると、たばこを包んでいる銀紙が電波を妨害して、雑音が入ることがあります。その場合は、本機をたばこから離してお聞きください。

迫力ある重低音を楽しむには

OFF/ON/MEGABASS スイッチを MEGABASS にします。

主な仕様

受信周波数	FM: 76 MHz ~ 108 MHz AM: 530 kHz ~ 1,605 kHz
出力端子	Ω 端子 (φ 3.5 mm ステレオミニジャック) 1 個
実用最大出力	3.6 mW + 3.6 mW (JEITA*)
電源	DC 1.5 V、単 4 形乾電池 1 本
最大外形寸法	本体: 約 39.5 mm × 78.5 mm × 16.5 mm (幅 / 高さ / 奥行き) クリップ部含む: 約 41 mm × 79.5 mm × 20 mm (幅 / 高さ / 奥行き) (JEITA)
質量	約 61.2 g (乾電池、イヤースピーカー含む)

* JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。

付属品

- ステレオイヤースピーカー (1)
- ソニー単 4 形乾電池 (1) (お試用 *)
- 取扱説明書・保証書 (1)

* 付属の乾電池はお試用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。